

教員公募について（新潟大学脳研究所 動物資源開発研究分野・助教1名）

脳研究所 動物資源開発研究分野の助教を募集致します。本分野では医歯学・生物学における動物実験の重要性とともに実践的倫理教育を学部学生・大学院生・医師・歯科医師・研究者に対して行ない、また動物実験施設の管理・運営を施設教職員とともに遂行しています。本動物実験施設は、本学旭町キャンパスにおける中核的な共同利用施設として機能しています。

対象者：

- (1) 所属・職名：脳研究所 動物資源開発研究分野 助教 1名
- (2) 教育分野：実験動物学
- (3) 担当授業科目：
学部：バイオメディカルサイエンス・講義，医学入門・講義の一部
大学院：発生・生殖工学（修士・博士課程）
- (4) 動物資源開発研究分野の動物実験施設の管理業務。
新潟大学動物実験倫理委員会委員として動物実験計画等の審査・指導。

勤務形態：常勤

給与等：平成27年1月施行予定の国立大学法人新潟大学年俸制教員給与規程による
平成27年1月から年俸制を導入予定

勤務地住所：

〒951-8585 新潟県新潟市中央区旭町通 1-757

新潟大学脳研究所 生命科学リソース研究センター 動物資源開発研究分野

応募資格：

- ア．博士の学位を有する者。
- イ．実験動物学分野において教育・研究実績と学識を備え、教育・研究を担当する教員として相応しい者。
- ウ．発生・生殖工学的手法を用いた実験動物の開発の経験があり、作製した遺伝子改変動物を用いた医歯学生物学研究や教育を推進出来る者。
- エ．医歯学・獣医学・生命科学系学部・研究所の動物実験施設の管理（感染制御を含む）・運営や発生・生殖工学に関わる支援、動物実験計画の審査・倫理教育・関係法規を熟知した者。

募集期間：平成26年12月25日(木) (必着) まで

着任時期：平成27年3月1日以降，出来る限り早い時期

提出書類（様式自由）

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績リスト
- (3) 主要論文別冊（5編以内，PDFファイルも可）
- (4) これまでの教育・研究・動物施設運営の実績
- (5) 着任後の教育・研究・動物施設運営の抱負
- (6) 応募者の経歴・業績等の照会に応じられる方2名の氏名・所属・連絡先
- (7) その他参考になる資料

※送付にあたっては，書留等確実な方法を用い，連絡の宛先，電話番号及びメールアドレスを明記のこと。

書類送付先：

〒951-8585 新潟県新潟市中央区旭町通1-757

新潟大学脳研究所 生命科学リソース研究センター 動物資源開発研究分野

教授 笹岡俊邦行

※「選考書類在中」と朱筆で明記のこと。

選考方法：提出書類により選考し，必要に応じて面接並びにプレゼンテーション等を行っていただくことがあります。

問合せ先：新潟大学脳研究所事務室 庶務係長 佐藤 等

Tel: 025-227-0601

Fax: 025-227-0507

E-mail: noukenshomu@adm.niigata-u.ac.jp

※ 個人情報保護のため，応募書類に記された個人情報は，選考及び採用以外の目的には使用せず，選考後の書類は情報が読み取り不能の状態で破棄します。